

企業経営にプラス^{plus}するワンポイント情報誌

plus

秋田県商工会連合会報

Akita Prefectural Federation of
Societies of Commerce and Industry

毎月1日発行 発行日/令和4年1月1日
(昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

あきた Biz⁺ 1

2022
January
Vol.576

新春特別号 秋田の魅力を活かした地域経済活性化特集
「地域経済の新たな可能性を切り拓く商工会活動」



秋田の経済について知事と意見交換を行った県内21商工会長
(知事との懇談会にて)

新型コロナワクチンの接種の普及に伴い、経済活動が徐々に回復してきているものの、長期に渡るコロナ禍は社会経済に様々な影響を与えました。

この先、アフターコロナの時代に事業を維持・発展させていくためには、コロナ前の社会には戻らないことを念頭に置きながら、これまでの常識にとらわれない柔軟な発想で事業活動を行っていくことが重要です。

令和4年よりスタートする第2期商工会創生プラン（仮称）では、こうした新しい時代における事業者の革新的な取組への挑戦や、地域経済の活性化を実現するための方策を取りまとめています。

県内21商工会と県連合会は、共にこの2期プランに基づいて商工会活動を戦略的に推進し、事業者と地域経済の新たな可能性を切り拓いていきます。

年頭所感

秋田県商工会連合会 会長 大森 三四郎



令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のお祝いを申し上げます。

さて、昨年は、1年間延期された「東京オリンピック・パラリンピック」が開催され、選手の皆さんが全国に大きな感動と勇気を与えてくれました。

また、新型コロナワクチン接種が加速化したことなどにより、感染者数が大幅に減少し、企業の経済活動が回復する兆しを感じることができました。

一方、県内企業を取り巻く環境は、直面する「コロナ融資」返済に対する懸念や原油高による経営への悪影響、更に長期的にはSDGs（持続可能な発展の実現）やカーボンゼロ（二酸化炭素排出量の削減）への対応など、課題は山積しております。

こうした認識のもと、県連合会と県内商工会は、平成29年から取り組んでいる「商工会創生プラン」の成果を更に発展させ、今年4月から「第2期商工会創生プラン（仮称）」を実行してまいります。

この第2期プランで重点としているのは「個社支援強化」と「地域経済活性化」の二つです。

まず、何といたってもコロナ対策支援の強化です。アフターコロナを見据えた会員事業者の皆さんの挑戦を徹底的にサポートし「会員事業者の繁栄」を目指します。

次に、1次産業などとの地域内連携を強化し「地域付加価値の向上」を後押ししてまいります。

しかしながら、こうした取組は商工会のみでは限界があり、地域内の「政治」「行政」「経済」が一体となって、それぞれの役割を明確にしながら努力を重ねることが重要と考えます。

このような方針のもとに、令和4年以降、県連会長として積極的に取り組んでまいりますので、関係各位には格別の御理解と御支援を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

結びに、商工会員の皆さまや関係各位にとって、新しい年が更なる飛躍の年となりますようご祈念し、年頭のあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

秋田県知事 佐竹 敬久



新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の世界的規模での流行が続く中、国内にも感染拡大の波が押し寄せました。幸い、秋以降は日常の生活風景が戻りつつありますが、県内でも多くの業種で影響を受けていることから、県では経済の下支えとともに活性化を図っているところであります。

秋田県商工会連合会におかれましては、新型コロナワクチンの職域接種の推進に特段のご配慮をいただき、地元市町村の負担軽減はもとより接種率の向上、ひいては社会経済活動の回復に大きく寄与されたところであり、深く感謝申し上げます。

こうした中、コロナ禍における社会経済情勢や価値観の急激な変化に加え、デジタル化の進展や、EV化などの脱炭素社会といった時代の潮流を捉え、本県の優位性を発揮した施策の推進などを基本的な視点に据えながら、果敢にチャレンジしていくという気概を持ち、将来を見据えた取組を進めていくことが肝要であります。

このため、4月からスタートする新秋田元気創造プランにおいては、最重要課題である人口減少問題の克服を目指して、「賃金水準の向上」「カーボンニュートラルへの挑戦」「デジタル化の推進」の三つを選択・集中プロジェクトとして重点化しながら取組を進めてまいります。

貴連合会や各商工会の皆様におかれましても、地域経済活性化のけん引役として一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとって希望に満ちた飛躍の年となりますようご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

5年後の目指す姿とその達成

■目指す姿

とは…

地域経済活性化に向けて、各商工会が地域の実態を踏まえて設定した5年後の目指す姿です。

①白神八峰商工会

■地域内連携を深め、八峰町の可能性に挑戦する商工会

- 政官財の連携による町の総合力で地域活性化への挑戦
- 大手民間企業等と共存共栄を目指した活動の推進

②二ツ井町商工会

■二ツ井町の地域コミュニティを支える事業者を全力で守り抜き、新たな挑戦をサポートする商工会

- 「道の駅ふたつ井」から街なかへの回遊性向上による交流人口の増加

③藤里町商工会

■観光振興事業に積極的に取り組む商工会

- 地域経済を支える観光産業の構築

⑦三種町商工会

■新たな風を吹き込み挑戦を生み出す商工会

- 地域の環境変化への挑戦
- デジタル技術活用による競争力の強化

⑧上小阿仁村商工会

■農林産品の有効活用で上小阿仁村の産業力を高める商工会

- 上小阿仁の農林資源を活用した地域活性化施策の推進
- 道の駅かみこあにを核とした商業集積化による域内市場産業の強化

⑫男鹿市商工会

■男鹿の強みを活かし地域活性化に寄与する商工会

- 男鹿駅周辺を核とした地域経済活性化
- 地域の魅力を活かした観光地づくりの推進

⑬潟上市商工会

■進化する潟上の強みを活かし稼げる力を高める商工会

- 地域資源である食と観光の魅力に着眼した地域経済活性化
- 持続的に稼げる企業創出による地域産業活性化

⑭湖東3町商工会

■3町の資源を活用した、地域経済の発展と魅力ある湖東を創造する商工会

- 湖東の地場産品、地場産業の高付加価値化につながる物産振興策の推進
- 湖東の特徴をいかした関係人口拡大策の推進

⑱にかほ市商工会

■“ものづくり”の成長発展によるにかほ市経済の好循環を生み出す商工会

- “ものづくり”を起点とした地域経済における好循環の推進
- コミュニティビジネスの活性化による域内需要拡大の推進

⑲由利本荘市商工会

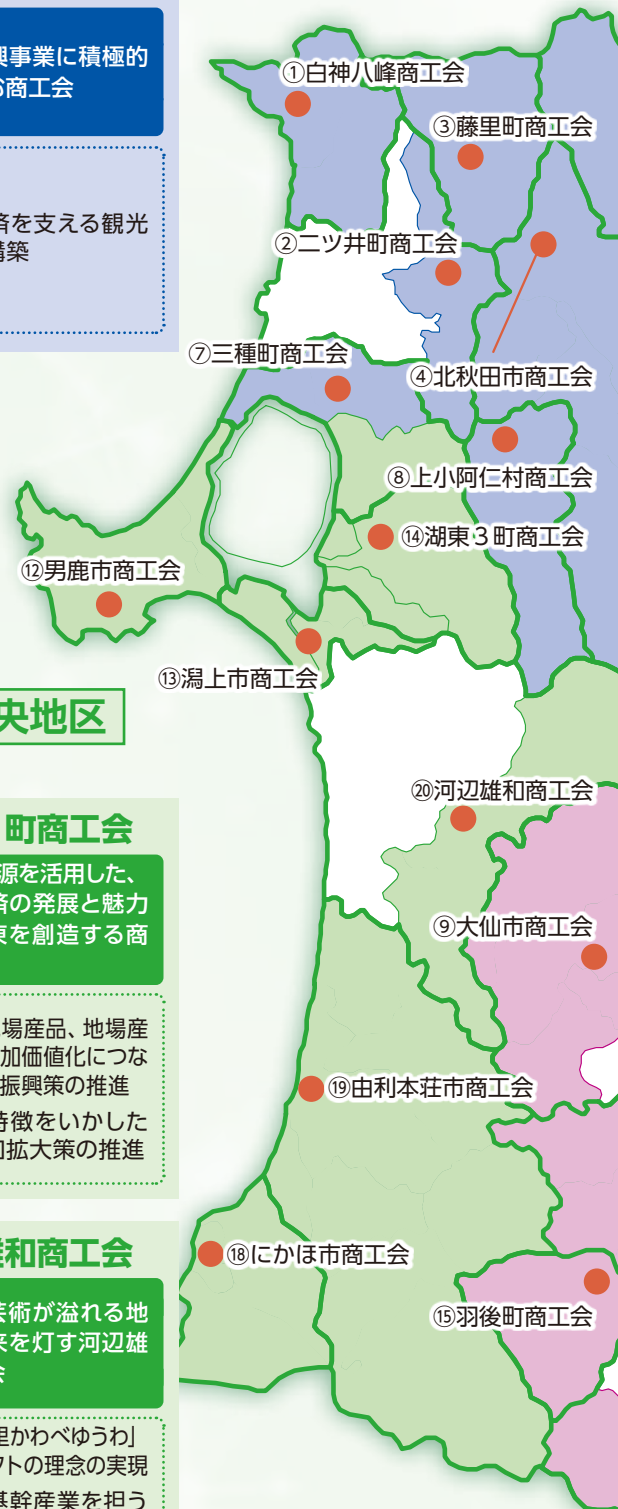
■海・山のメガインフラ活用とDX推進により由利本荘の変革に挑戦する商工会

- デジタル社会・企業の実現に向けたDXの推進
- メガインフラを活用した地域経済の活性化

⑳河辺雄和商工会

■自然と芸術が溢れる地域の未来を灯す河辺雄和商工会

- 「芸術の里かわべゆうわ」プロジェクトの理念の実現
- 地域の基幹産業を担う農業関連事業者への充実した支援（農商工連携）



※白い範囲は商工会議所地区

に向けた独自戦略

■独自戦略とは…

目指す姿を達成するための戦略です。各地域の経済分析に基づいた「域外市場産業強化」や「域内市場産業強化」に関する内容であり、地域経済活性化の実現に向けた取組の象徴になります。

県北地区



④北秋田市商工会

■域外需要を獲得できる企業を創り支える北秋田市商工会

- 地域資源を活かした交流人口拡大策の推進
- 域外需要の獲得を目指した特産品ブランドの確立

⑤大館北秋商工会

■比内・田代・花矢地域の資源を「稼ぐ力」に磨き上げ、新たな可能性を切り拓く商工会

- 新成長産業との関わり強化と地域資源活用による稼ぐ力の強化
- 地域との協働で実現する地域内の経済循環の向上と社会貢献事業の推進

⑥かづの商工会

■オール鹿角で連携し、多様な地域課題を解決する商工会

- ニューノーマル・働き方改革のためのDXの推進
- 連携で生み出すイノベーションの推進

⑨大仙市商工会

■一次産業と花火産業を融合して新たな価値を創造する大仙市商工会

- 一次産品に付加価値をつけた大仙ブランドの確立
- 「花火の“まち”大仙」の確立

⑩仙北市商工会

■仙北市の魅力を“稼ぐ力”の創出に導き、存在感を放つ商工会

- 地域の魅力を活かした域外需要獲得の推進
- 商工会ならではの観光交流人口拡大の推進

⑪美郷町商工会

■美郷町産業を総合的にけん引していく商工会

- 主要産業である農業との組織的な連携の推進
- 美郷町ならではの交流人口拡大策の推進

⑮羽後町商工会

■地域資源の活用と、賑わい創出で羽後町経済を活性化させる商工会

- 地域資源を活かした羽後町ブランドの確立
- まちを元気に、にぎわい広がる町づくり

⑯よこて市商工会

■横手市の豊富な資源と多様な連携を活かし、新たなチャレンジをし続ける商工会

- 豊富な「よこて資源」を活かしたビジネス創出
- 事業者サービス向上のための新たな指導拠点の整備

⑰ゆざわ小町商工会

■地場産業と観光を融合させる商工会

- 地場産業の新価値創造支援
- ゆざわ小町観光資源の魅力向上による交流人口の拡大

県南地区

⑲東成瀬村商工会

■成瀬ダムと村の立地を活かし、事業者へチャンスをつなぐ商工会

- 成瀬ダムを核とした観光村づくり推進
- 東成瀬村の立地に対応した新たな販路拡大支援



「第2期商工会創生プラン(仮称)」について

第2期商工会創生プラン(仮称)は、県内21商工会と県連合会が事業者とともに進むべき方向性と具体的な方策を取りまとめたものです。プランの全体像については次のとおりです。

商工会の目指す姿と実現に向けた共通戦略

企業支援の視点

将来を見据えた企業の挑戦と成長を支える戦略的な支援を展開する商工会

共通戦略1 革新的な経営戦略に踏み込んだ支援の推進

地域経済活性化の視点

一次産業などとの多様な連携を積極的に進め新たな可能性を拓く商工会

共通戦略2 新たな可能性を切り拓く多様な連携の推進

組織運営の視点

厳しい状況にあっても事業者とともに挑戦し成果を創出する足腰の強い商工会

共通戦略3 成果を創出し続ける組織・運営体制の構築

具体的な行動計画(アクションプログラム)

アクションプログラムとは、商工会の目指す姿の達成に向けて、何を、どのように取り組むのかを明示した行動計画です。

県内21商工会と県連合会は、それぞれのアクションプログラムで、組織をあげて共に取り組む共通戦略のほか、各地の地域特性を活かし、地域経済の活性化の実現に取り組む独自戦略を設定し、目標や取組内容、工程を具体的にまとめています。

県連合会アクションプログラム

共通戦略【3戦略－8施策】

独自戦略【2戦略－4施策】

- ①存在意義の高い革新的な商工会の構築
- ②商工会ならではの地域経済活性化策の推進

21商工会アクションプログラム

共通戦略【63戦略－127施策】

独自戦略【40戦略－80施策】

各商工会の独自戦略は本号の前項にて紹介しています。

全22アクションプログラム【108戦略－219施策】

第2期商工会創生プラン(仮称)について内容を検討！

12月17日開催の第6回商工会創生プラン策定委員会で第2期商工会創生プラン(仮称)の原案づくりを行いました。今後、皆さまからの意見を取り入れて、2期プランを実効性の高い内容に磨き上げていきます。



2期プランの策定にあたり、会員・事業者・地域の皆さまからのご意見・ご要望を募集しています。詳細は、県連合会ホームページをご覧ください。



広告

万が一の時に備え、
従業員やご家族を
守ります

経営指導
経営のトータルサポート

生命保障
万が一に備えた
リスク管理サポート

商工貯蓄共済4つの特徴

資金繰り
企業の資金繰り
サポート

貯蓄
資産の充実
サポート

どちらも月々
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の

商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円(会費に含む)